

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	広報広聴特別委員会		会議場所 第3委員会室
			担当職員 三宅・池永
日 時	平成24年3月6日(火曜日)	開 議	午前 10 時 00 分
		閉 議	午前 11 時 17 分
出席委員	◎菱田 ○福井 苗村 山本 井上 西村 明田 石野 木曾		
事務局出席者	藤村次長、阿久根係長、三宅、池永		
傍聴者	市民 一名	報道関係者 一名	

会 議 の 概 要

10:00

1 開議

－菱田委員長あいさつ－

2 議事

(1) 議会だより 臨時号について

・ゲラ版での確認

[福井副委員長説明]

<井上委員>

①表紙の亀岡市の地形イラストはとったほうがよいのでは。

②表紙の見出しは縦書きのほうがよいのでは。

③会派等の写真はもっと大きくできないか。

<菱田委員長>

①亀岡市のイラストは、前回、枯葉や染みのように見えるなど不評であった。はずすことでよいか。＜了＞ また、トップ写真については、原版よりも全体的に赤みがかかった色調となっているので、元の写真の色調としたい。＜了＞

②表紙の見出しについてはどうか。

<福井副委員長>

②表紙の見出しは縦書きとしたい。＜了＞

<菱田委員長>

③会派等の写真については、各会派で特に指摘がなかったのであればこのままとしたい。

<井上委員>

前回のレイアウト案とスペースが異なっているが、他に意見がなければこのままのサイズでよい。

<福井副委員長>

4ページの中に、次回の議会報告会の予告として、日時、会場を掲載することとしたい。3月定例会号でお知らせをするが、5月1日全戸配布により、ゴールデンウィークにより8日の報告会までに配布しきれない可能性がある。＜了＞

(2) 議会だより №152 (3月定例会号) の掲載事項について

- (ア) 全戸配布日
・ 5月1日(火)(ただし、発行日は4月30日)

- (イ) 編集内容について
・ 企画、全体構成の協議
・ タイトルについて
・ 一般質問原稿の執筆依頼
(原稿締切：3月26日(月))

[企画、全体構成の協議]

(事務局 議会だより仕様(16ページ、カラー構成)について説明)

<福井副委員長>

議会だより作業グループで意見を集約し、素案を考えてみた。全体構成の中でも、特に一般質問については、各議員に執筆依頼する関係上、取り扱いを決定しておきたい。それを踏まえたうえで全体構成について作業グループ案を報告する。

- 1ページ：トップ写真、見出し、目次
- 2ページ：主な議決内容、本会議討論、意見書、決議、人事関係
- 3ページ：議決結果(賛否)
- 4・5ページ：予算特別委員会
- 6ページ：常任委員会審査報告
- 7ページ：常任委員会審査報告、請願、公社調査特別委員会
- 8・9ページ：代表質問
- 10～13ページ：個人質問(各ページ4人分)
- 14ページ：個人質問(1名分)、6月定例会日程、議会報告会実施報告
- 15ページ：特別委員会活動報告、議会日誌
- 16ページ：次回の議会報告会案内、市民の声、タイトル募集結果、編集後記

今回は、3月定例会の予算に重点を置いた構成を考えた結果であり、6月定例会以降、改めて構成は検討しなければならない。また、個人質問については、1ページ6区画に割っていたものを4区画としたい。その場合、文章のボリュームとしては、200字としていたものを、250字程度に増やすことができると思われる。その他、写真やイラスト、他の質問項目の列記なども、この枠内に掲載することも了と考えている。

<菱田委員長>

16ページ構成の新たな仕様となり、印刷業者は内藤印刷に決定した。本日は、全体構成のうち一般質問の項目についてはどのような内容とするか決定しておきたい。今の素案の内容についてご意見を。

<事務局>

個人質問について、1ページ4人分掲載する場合、現行の文字サイズ、見出しの大きさであれば、250字程度の文字数では余白が生じるため、写真などの掲載も可能と考える。ただし、より見出しを大きく強調し、文字サイズ、間隔等もより読みやすく考慮すると250字程度の文字数であればバランスよく配置できるが、写真、イラスト等の掲載は困難かと思われる。

<苗村委員>

個人質問については、ゆったりとしたスペースがとれるので、各議員の裁量に任せてみてはどうか。前回の研修でも、質問項目についても全て載せるべきと指摘もあったので、項目だけでも掲載してみてはどうか。

<明田委員>

質問項目の列記については、ホームページなどでも質問通告の内容が周知されている。掲載することにより窮屈になるのなら掲載しない方がよい。

<井上委員>

枠内のスペースに質問に関連する写真やイラストを掲載することは、写真撮影が大変との意見も出ているが、質問内容のイメージがわくので、掲載すべきと考える。また代表質問の写真はカラーで良いが、個人質問の場合は、掲載ページによりモノクロ、カラー混在することは避けたほうがよい。

<菱田委員長>

個人質問のページ構成については、1ページ4人分とし、スペースについては、各議員の裁量に任せることを基本とする。何パターンかレイアウト案を考え、それを各議員に配付し、原稿執筆いただくこととする。

<了>

<福井副委員長>

今後の課題として、一般質問のスペースについては、議員の顔写真を掲載せず、その分、見出しを大きくとるなど有効なスペースとなるよう検討していきたい。

<苗村委員>

一般質問の掲載スペースについて、6月定例会号以降もこの方向性でいくのか。

<菱田委員長>

議会の状況に応じて、その都度、作業部会で検討することとなる。

[タイトルについて]

<福井副委員長>

タイトル募集結果について、議会だより作業部会で選定した結果、グループ内で賛同の多かったものから順に報告する。

- ①かめおか市議会だより
- ②かめおか市議会ふれ愛だより
- ③あすかめ
- ④かめおか市議会だより 懸け橋（かけはし）

<菱田委員長>

タイトル決定についての手続きはどう取り扱うべきか。

<事務局>

本委員会で協議、決定した案を議会運営委員会又は幹事会で協議し、最終決定すべきと考える。

<菱田委員長>

本委員会ではグループで絞り込んだ4点から選定し、議会運営委員会に諮りたい。

<西村委員>

①のかめおか市議会だよりがよい。

<苗村委員>

①のままでよい。

<井上委員>

タイトルを「かめおか市議会だより」とするならば、サブタイトルとして、これら

の応募のあった中からよいものを付けてみてはどうか。

<菱田委員長>

メインタイトルは「かめおか市議会だより」とし、「かめおか」を大きく表現することによいか。<了> サブタイトルについてご意見は。

<井上委員>

「かけはし」「ふれ愛だより」「かめまる通信」など、市民との交流を深められるようなものがよい。

<山本委員>

せっかくの応募であるので採用したいが、サブタイトルとしては思い浮かばない。

<苗村委員>

メインタイトルとサブタイトルが逆であればよいと考える。サブタイトルをつけるならば、サブタイトルを「かめおか市議会だより」とすべきであり、その点でサブタイトルは不要である。

<井上委員>

そのとおりである。本当は「かめまる通心～かめおか市議会だより～」としたかったが、グループで賛同を得られなかった。

<西村委員>

サブタイトルはなじまないのではないか。

<石野委員>

「かめおか市議会だより」のままでよい。

<菱田委員長>

サブタイトルはつけないこととする。本日決まった内容を議会運営委員会に報告する。メインタイトルの「かめおか」をどのように表現するか作業部会で検討願う。
<了>

<西村委員>

議会だよりはなぜ右綴じになるのか。綴じのことを考えると左綴じとされたい。

<事務局>

新聞と同様、縦書きを基本としているので、右から左へと流れる右綴じに製本している。算数、英語の教科書などのように横書きを基本とする場合は、左綴じとなる。

<菱田委員長>

今後、この点について作業グループで検討願う。

<事務局>

議会だよりの「市民の声」の取り扱いについて確認を。

<菱田委員長>

代表質問4会派一巡した後、無会派から依頼するとの申し合わせであるので、今回は井上委員に担当いただく。その後の取り扱いについては今後検討する。

<井上委員>

承知している。土曜議会の傍聴により公平な立場で原稿執筆を依頼している。

(ウ) 議会だより編集日程(案)について

[菱田委員長説明]

・3月29日(木)<定例会閉会后>

(レイアウト、掲載項目、写真の協議)

・4月9日(月)13時30分～

(レイアウト、掲載記事、写真の確認)

・ 4月18日（水）10時～

（ゲラ版の校正）※4月20日（金）校了

～11:00

（3）議会報告会について

（ア） 意見・要望等と回答について

（イ） 次回の報告会の日程及び場所について

・ 5月8日（火）20時～

穂田野町：穂田野生涯学習センター

千代川町：千代川町自治会館

篠 町：篠町自治会（篠公民館）

<西村委員>

「意見・要望等と回答」の所管を一部変更したので確認を。報告会の日程は議運で了承済である。篠町の会場が決定していなかったが、地元議員の意見から篠町自治会に決定したい。

<菱田委員長>

「意見・要望等と回答」は、各所管で確認後、議会の回答として確定する。報告会の会場は、穂田野は100席、千代川と篠は30～40席程度を確保できる。各会場への議員の割り振りや次第は、報告会の作業部会で検討後、委員会へ示していただき決定したい。

<石野委員>

だよりを持参いただくが、配布の日程を考えると8日では難しい。今後、開催日を考えるべきでは。

<菱田委員長>

常任委員会の視察もあるので5月8日にした。今回は予備のだよりを持ち込み、報告会終了後に返却いただくことを含め、事務局と相談する。臨時号に予告も載せるため、ある程度周知はできる。今回、回覧はどうするか。井上委員にお願いできるか。

<井上委員>

文字を変えるだけならするが、人を変えて違うアイデアでするのか、同じようなもので良いのか協議いただきたい。

<菱田委員長>

まず、回覧は実施する方向で良いか。

―了承―

<菱田委員長>

開催地も異なるので、従来のデザインで井上委員に願うことで良いか。

―了承―

<西村委員>

地元議員は地元に行った方が良いのでは。年度も替わるので議論しては。

<菱田委員長>

報告会でも同様の意見が出ている。今日までの議論では一巡してから検討することになっており、あと1年で一巡するので、24年中には方向を決め、議運に諮り確

定したい。今後機会を見て議論していく。

(4) その他

<福井副委員長>

議会だよりの今後の編集においては、29日の委員会開催までの間、作業グループで進めていくので、意見等あれば連絡願いたい。

<事務局>

委員会終了後、議会だよりに掲載する広報広聴特別委員会の写真撮影をお願いする。

～11:17